



白山小学校学校運営協議会 はくざんコミュニティ・スクールだより

令和7年2月25日発行 第9号



ありがとう集会



白山小学校では、お世話になっているサポーターの方々をお招きして感謝の気持ちを伝えるありがとう集会を例年行っています。今年は、90名近くのサポーターの方々に参加しました。スライドでは、サポーターの皆さんと活動した1年間の楽しい思い出を振り返りました。子どもたちは、サポーターさんたちへの感謝の気持ちを改めて確認し、お世話になった方々に、お礼の言葉を伝えて、プレゼントを贈呈しました。最後に歌のプレゼント「ふるさとのでい」を心を込めて歌いました。サポーターさんの代表の方々からは、これからも子どもたちのためにサポートしていきたいと心強いお言葉をいただきました。



わくわく学習部会



おはぎについて学ぼう

3年生は、社会科で「今とむかしの暮らし」について学習しています。今回はもち米とあずきを使ったおはぎについての勉強をしました。おはぎに興味を持って食べることができるようにと、サポーターさんがおはぎの本の読み聞かせや紙芝居をしてくださいました。子どもたちは、用意したおはぎをおいしそうに笑顔で食べていました。





大獅子のお話



1月28日に3年生は、大獅子保存会の方から、大獅子についてお話をお聞きしました。大獅子の由来や制作の苦勞についてお話を聞いた後、たくさんの質問に答えてもらいました。そして、実際に大獅子に触れてみました。子どもたちは、製作には大勢の人の工夫と協力、時間がかかっていることや伝統を守って伝えていくことの大切さや素晴らしさを知ることができました。



キょうはおいそがしい中大じしのことを
おしえていただくありがとございました。
大じしをきかれてとてもうれしかったです。
大じしをちかくてみるとはくりくがすくくてびっくり
しました。大じしを作る時のどうがをみてみるの
とてもむずかしいそうでみんなに時間がかかるんだな
とびっくりしました。

大じしのことをしてほくも大きくなりました
みなさんのように時間をかけてがきえて
かあいい大じしを作りたいです。

今日はおいそがしい中きてくださり、ありがと
うございました。
わたしは、これから三木町のししわししまいを
日本や世界にひろめていきたいなと思ひました。
理由は、何年もかけてしし頭を作るぎじゅつを
いろいろなところを知ってほしいからです。
また、およそ二百年前から、うけつがれて
きたししまいを、いつの世だいに、なつてもうけ
つがれるようにして、いきたいと思ひました。
今年のまんがかんが、とても楽しめました。



世界の国を知ろう！パートII



4年生は、はくざんっ子学習「世界の文化を知ろう!」で「アメリカ」に続き、ゲストティーチャーを招いて「ブラジル」「ニュージーランド」「インド」「ドイツ」「ベトナム」「中国」「台湾」「イギリス」の8つの国の文化について教えてもらいました。子どもたちは、日本とは違う文化の違いに、驚いたり感心したりしながら興味深く聞き入っていました。最後には、たくさんの質問をして日本との文化や生活の違いを知り、世界へ目を向ける貴重な時間を過ごしました。

